今年もよろしくお願いします!

# 駅南だより

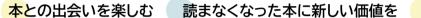
### 2023年1月号 Vol.77



市川駅シャポー改札口左手にあるイベントスペース「むすぶば」。 ここに常設の「持ち寄り本棚」があります。本を通じたユニーク なコミュニケーションを創出する本棚です。今回は「むすぶば」 の稲嶺さんに「持ち寄り本棚」への思いを伺います!



#### 持ち寄り本棚のコンセプトは?



本を通じたコニュニケーション

当初は、本のご寄付に手続きを設けていたり、インスピレーションで本を手に取っていただくため、カバーをかけて表紙がわからない状態にしたり、コアな本好きの方向けのコンテンツでした。しかしコロナ禍にあって、コミュニケーションの形が大きく変化したと感じ、対面でなくても、人と人とが繋がることができるツールとなるように、お持ち込みいただいた書籍に、任意で、しおりに感想やメッセージなどを書いてはさんでいただくようにしました。



#### この形態を思いついたきっかけや、コーナー化にこめた思いはありますか?

系列店であるGLOCAL CAFE AOYAMA(現 GLOCAL POINT AOYAMA)は、40カ国の言語が揃った語学ブックカフェとして始まりました。アメリカ人の著者の方から「自分が日本語を学ぶのに役立った本」として"アルケミスト"をご紹介・展示していただいたところ、お客様もカフェのコンセプト「Global Minds & LocalHearts」に合った本を持ち寄ってくださるようになりました。

そして「むすぶば」をオープンする際、市川市は千葉県でも有数の文教都市であり、 多くの人々に読書が習慣づいている印象があり、持ち寄り本棚のニーズはあると考え ました。地域の皆様が思いの詰まった本を持ち寄られ、読書の輪がうまれることを願 い設置しました。



#### 今後の「むすぶば」はどうなっていくのでしょうか?

地域の方の発表の場として、市川市内で活躍するハンドメイドの作家さんを集めた マルシェや、ワークショップ、市川にゆかりのあるアーティストの作品展示などを行なっ ています。市川駅にお立ち寄りの皆様が「とりあえず寄る」スペースを目指しています。 そして「むすぶばに行けば、何かがある。」そんな定番の居場所であり、新しい流れも感 じられる「ば」にしたいと考えています。

ん 稲嶺さん からい ありがとう ございました!



## 市川今昔物語×館長の本棚

今回は特別編!



#### 市川に咲いた寄席文化

現在の市川一丁目の真間銀座通り。ここに「市川鈴本演芸場」という寄席があったのをご存じでしょうか。「昭和二十七年、父(引用注:上野鈴本席亭・鈴木孝一郎氏)は千葉県の市川に鈴本の支店を出しました。・・・(中略)場所は今のJR市川駅から千葉街道を出て、右に折れると街道の中央に三本松があり、その少し先を今度は左に折れて京成の市川真間駅のほうへ向かった左手でした。けっこう大きな小屋で客席の真ん中にわたり(歩み板)をとったと思います。」(石井英子『本牧亭の灯は消えず』)

「ボランティアガイド 市川案内人の会」の石田道男さんは学生時代、「市川鈴本」に通っていたそうです。 お話を伺いました。

「週に2,3回は通っていましたね。大学から帰って来ると、5時前には晩御飯を済ませて、寄席に直行。夜の部は 夕方の5時から夜の9時半くらいまで演っていました。思い出に残るのは古今亭志ん生(5代目)、桂文楽(8代目)、春風亭柳橋(6代目)、色物では柳家三亀松、都家カツ江、シャンバローなど。講談では、一龍斎貞山(7代目)、一龍斎貞丈(5代目)、宝井馬琴(5代目)、小金井芦州(5代目)などですね。」

「客席は畳敷きでね、中入りになると、おばさんが駅弁売りみたいな箱を首から掛けてね、確か「えー、中入りー」なんて言いながら弁当とかを客席に売り回って、一巡りすると舞台の幕の向こうに「お世話様!」って声をかけるんです。すると、お囃子が鳴りはじめる。後半の幕開きの合図なんでしょうね。」

「噺家や講談師が「まくら」を話し始めると、羽織を脱いで楽屋の方に放って、次の演者が到着するとその合図として前座がその羽織を下げに来るんです。戦後の電車は故障や何かでよく遅れました。上野広小路、浅草、立石のあたりから奥戸街道を通って市川に着くバスもありました。これも渋滞に巻き込まれて・・・」

「わたしは当時前座で、一度上野広小路から市川行というバスがあったので飛び乗り、ぐるぐるまわって市川に着いたときは、開演一時間を過ぎ、こっぴどく小言をいわれた・・・」(立川談志『現代落語論』)

「ある講談師は、話の後半になるとしきりに楽屋の方を気にして、羽織がなかなか下がらないもんで、口調も漫談調にくだけて、しまいによもやま話で場をつないだこともありました。昭和30年には市川鈴本演芸場は大衆演劇の劇場へと姿を変えていきました。そのころは、通勤ラッシュで総武線は大混雑。それが芸人さんに嫌われ、いい芸人さんを市川に呼べなくなったのでしょう。」

そして昭和40年には「市川鈴本演芸場」は、その姿を消しました。 昭和20年代の終わり、真間銀座通りには明るい灯がともり、色艶やかな幟がはためいて、中からは陽気な音が漏れ伝わっていたことでしょう。 市川には寄席文化があった。人々が寄り合い、笑い合い、語り合う場があった。市川鈴本演芸場について調べるほどに、真間銀座通りを歩くと陽気なお囃子や笑い声が聞こえてくるように思うのです。



『本牧亭の灯は消えず 席亭・石井英子一代記』 石井 英子/著 中公文庫 B289.1/1 中央所蔵 『現代落語論 笑わないで下さい』

立川 談志/著 三一書房 D779.1/9 中央所蔵

『小島貞二の世界 寄席と相撲が好き(市川市文学プラザ企画展図録)』 市川市文学プラザ/編集 市川市文学プラザ I/WO 駅南所蔵



「市川鈴本演芸場」に掲げられていた看板。現在は上野鈴本演芸場に展示。(筆者撮影)

※上野鈴本演芸場様には、看板の撮影、並びに当誌掲載のご許可を頂き、感謝致します。

## 司書たちの休息

駅南の司書たちの日常や、好きなこと、 おすすめなどを伝えます。

駅南図書館の正面入口のすぐ右側に「今日のおすすめ」という日替わり展示コーナーがあるのをご存じでしょうか。壁にかけられたホワイトボードには、その日が誕生日(もしくは忌日)の著名人の似顔絵や、何かの記念日であればそれにちなんだイラストが描かれています。

私はイラスト担当の一人としてホワイトボードに日々絵を描いているのですが、とにかく男性――「おじさん」を描くことが多い!ナイスミドル、ロマンスグレー、頑固親父……おじさんを表す言葉は数多ありますが、そのすべてのおじさんを描いた気さえします。

描き始めた当初は「女の子もろくに描けないのにおじさんなんて描けるわけがない……」と絶望していましたが、それでも古今東西のおじさんと向き合い続けて苦節3年、今では「おじさんでしたら私にお任せください!」と胸を張って言いながら楽しく描けるようになりました。

司書として働きながらおじさんを描く画力が向上するとは駅南に着任した時は夢にも思っておらず、「人生とは不思議なものだなぁ」なんて考えながら、今日も人生の大先輩である「おじさん」たちを描く私なのでした。

\*日替わり展示は駅南のFacebookでもご覧いただけます \*おじさんではない日もあります







刻描

まいれた

## 展示・イベント報告



#### 私のおすすめの一冊(11月)

毎年恒例の「私のおすすめの一冊」。今年は利用者の皆さまに65冊の本をおすすめしていただきました。たくさんのご参加ありがとうございました!



#### ウィキペディアタウン(10月31日)

講師の海獺(らっこ)さんをお招きして、オンライン百科事典「Wikipedia」の編集にチャレンジ!市川の魅力が伝わる記事を作成していただきました。(8名が参加)



#### 美文字講座~筆ペンを楽しむ~(9月16日)

芳名帳や年賀状など、特別なシーンで使われる筆ペン。今回の美文字講座では、そんな筆ペンで美しい字を書くコツを教えていただきました。(9名が参加)

#### 編集後記

今年明けて早々に恒例の「えきなん寄席」を開催しました。雷門小助六師匠そして桂れん 児さんの落語、桂小すみさんの音曲。3年ぶりにお客様と一緒の場所で心温まり、本当に 幸せでした。寄席文化は今だってこの市川に根付いている、もっと花咲かせたいな、そん な風に思うひと時でした。(館)

#### 市川市市川駅南口図書館 (指定管理者 ㈱ヴィアックス)

〒272-0033 市川市市川南1丁目10番1号 I-link タウンいちかわ ザ タワーズ ウエスト3階 【TEL】 047-325-6241 【HP】http://www.ekinan-lib.jp

# コころとからだの健康

第7回「みんなで防ごう!冬の高齢者の事故」

和洋女子大学看護学部看護学科

地域・在宅看護学 助教 天谷尚子先生

#### 冬はお餅の窒息事故、入浴中の溺水事故が起きやすい季節です

厚生労働省の「人口動態調査」によると、高齢者の不慮の事故による死亡者数は、「交通事故」による死亡者数よりも多くなっています。特に冬季は、お餅による窒息事故、入浴中の溺水事故が起きやすい季節です。これらの事故を防ぐためには、高齢者本人だけでなく、周りで見守っている家族も一緒になって対策を考える必要があります。



#### 1. お餅を安全に食べるためには?

高齢者は嚥下機能の低下から、窒息リスクが高く、餅による事故の多くは冬季、特に1月 に多く発生しています。

#### 思い当たる項目はありますか?

- ✓ 歯の機能が衰えている
- ✓ かむ力が弱くなっている
- ✓ 唾液の分泌量が減っている
- ✓ 飲み込む力が低下している
- ✓ むせることが多くなった

#### 餅の窒息事故を防ぐためにできること

- 餅は小さく切っておく
- 免にお茶や汁物を飲んで喉を潤しておく
- 餅はよくかんで唾液とよく 混ぜ合わせてから飲み込む



#### 2. 冬場の入浴はヒートショックにご注意を!

高齢になると血圧を正常に保つ機能が低下します。寒暖差などで急激な血圧の変動があると、脳内の血流量が減り意識を失うこと(ヒートショック)があり、これが入浴中に起きると溺水事故につながると考えられています。

人浴中の溺水事故を防ぐために

- 入浴前に脱衣所や浴室を暖めておく
- 湯温は41 度以下、湯につかる時間は10分を目安にする
- 浴槽から急に立ち上がらない
- 食後、飲酒後、医薬品服用後の入浴は避ける
- 入浴前に同居者に一声掛ける



注意しておくことも大切です

出 厚生労働省(2020)「人口動態調査」上巻表 5.31 消費者庁(2019)みんなで防ごう高齢者の事故!

https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer\_safety/caution/caution\_009/pdf/consumer\_safety\_cms204\_191218\_01.pdf